

地震大国日本 緊急時にいかに事業復旧できるかが、今後の企業活動のカギ BS25999

ISO業界初！ 事業継続マネジメントシステム を認証取得

2010年1月に発生したハイチ大地震では、現地はもちろん、世界へ波紋を広げ、社会に大混乱を招きました。日本は地震大国。日本で大規模地震が発生した場合、経済はどれだけの混乱を招くでしょうか。緊急時に事業活動が停止したとき、いかに早く事業を復旧できるか、また、その対策が事前にとられているかどうか、今後の取引先企業選択のカギとも言えます。それに役立つものとしてBCP事業継続計画書作成やBCM事業継続マネジメントシステムの認証取得があります。

平成22年2月5日弊社は、BS25999-2事業継続マネジメントシステムを認証取得しました。事業継続マネジメントシステムは、地震による被災や新型インフルエンザの感染等により企業活動や自治体活動が中断した場合、あらかじめ定めた目標時間内に事業を復旧させるためのBCP（事業継続計画）を策定し演習することで万一の際に機能するようにするためのものです。この取り組みは、企業活動の継続性と顧客からの信用を高めるのに役立ちます。事業継続マネジメントシステムの認証取得は、国内では大手企業を中心に進められており、弊社で国内16社目（リスク対策.COM誌調査結果から推定）の取得と極めて珍しいものです。国内ISO業界初の取得です。

弊社は、九州・福岡から全国展開しており、この取得経験を活かして事業継続マネジメントシステムを新たな取得支援メニューとして東京、名古屋、大阪、福岡を中心に拡販します。なお、この事業継続マネジメントシステムは、国際規格ISO22301として平成24年4月に発行される模様です。

■ 関連情報

海外取引がある会社では顧客から事業継続計画に関するアンケート調査が届いているケースを見受けます。中小企業庁では、「中小企業BCP策定運用指針」を平成18年2月2日に公開し活用を促しています。

■ 建設関連情報

日本建設業団体連合会が「建設BCPガイドライン」を策定。（2006年7月）

全国建設業協会は事業継続計画の策定のため「災害時事業継続の手引き」公表した。（2009年4月）

国土交通省関東地方整備局は建設業者の事業継続力を認定する制度を始めました。（2009年5月）

■本件の問い合わせ先

アイソ・ラボ株式会社

代表取締役 平川雄典（ひらかわゆうすけ）

〒838-0138 福岡県小郡市寺福童426

TEL 0942-73-1470

FAX 0942-73-1410

携帯電話 090-7462-3964

Mail : yuhirakawa@isolabo.com

<http://www.isolabo.com/>

■認証取得の概要は下記の通りです。

1. 適合組織 : アイソ・ラボ株式会社
2. 適合日 : 2010年2月5日
3. 認証登録範囲 :
ISO、BS、OHSAS、JIS規格のマネジメントシステムのコンサルティング（構築支援、取得支援、ユーザー教育）
4. 認証規格 : BS 25999-2:2007

※ 本件の取材について

- a. 弊社セミナールームにおいて順次行います。（要予約 0942-73-1470）
- b. メールでの取材 yuhirakawa@isolabo.com にメールください。
- c. FAXでの取材 0942-73-1410 をお願いします。
- d. 電話での取材 0942-73-1470 をお願いします。
- e. 東京、大阪、名古屋での面談取材にも応じます。0942-73-1470 にご連絡ください。